

学校だより

# 眺洋山 8月号



2020年（令和2年）7月25日  
福山市立常石小学校

めざす子どもの3つの姿 「**自立**・**共生**・**自己実現**」



やってみたいこと, どんどんやってみよう

## 交通安全教室実施 ～子どもたちの事故ゼロを目指して～

7月13日、福山市生活安全課の方をお招きして交通安全教室を実施しました。今回は、プロの自転車のレーサーも指導に加わってくださっており、子どもたちに正しい自転車の乗り方を教えてくださいました。特に興味深かったのは、ブレーキのかけ方。前ブレーキを先にかけてしまうと、後ろタイヤが浮いて危ないという様子を実演した際には、絶妙なテクニックを見せてくださり、子どもたちもその様子がよくわかりました。そのあとは、歩行のルールの確認。しっかり交通ルールを身に付け、事故に合わないよう行動してほしいと思います。



## 福山学校元気大賞4名受賞 チャレンジがんばりました

臨時休業の期間中に、福山市教育委員会から「自分でやってみたい、調べてみたいと思うことを見つけて、チャレンジしてみよう」という呼びかけがありました。これに対して、自分なりのチャレンジをし、応募した子どもたちに対する表彰式がリモートで行われました。受賞者は以下の通りです。

6年 神原 遼太郎君 (作品名 水圧ロボットアーム)

5年 海原 怜奈さん (作品名 ハンドメイド花畑)

5年 藤井 遼太君 (作品名 お酒の度数調べ)

1年 松村 悠一朗君 (作品名 100チャレンジ)



## 宝島にたどり着け！～低学年2組(「ふね組」)が作った船を浮かべました～

低学年2組は、ワールドオリエンテーションで船づくりを行いました。今回、船を取り上げたのは、子どもたちがクラスの名前を「ふねぐみ」と名付け、船に愛着を持っていたことと、モノが動く仕組みに興味を持っていたからです。なお、この内容は、3年生の理科の、「風とゴムの力の動き」の学習の内容を含んでいます。



すすくハウスの御協力のもと、屋上のプールをお借りして船を進ませました。今回の学習を通して、モノがどうやったら動くのかという仕組みについて積極的に探究することができました。ご協力いただいたすすくハウスさん、どうもありがとうございました。

## 義務教育学校の校名募集～教育委員会の方が説明に来られました～

7月14日、教育委員会の方が、2022年に内浦小、内海小、能登原小、千年小、常石小、内海中、千年中の7校が一緒になって開校する義務教育学校の説明および校名募集の呼びかけに来られました。応募用紙はすでに配付しております。締め切りは、7月31日です。よいアイデアがありましたら、ぜひ応募してください。



## 創造性あふれる空間を目指して ～教室は自分たちで作る～

この2ヶ月間、常石小学校では、あることを意識して取り組んできました。それは、教室は自分たちで作っていく場所であり、いろんなことに自由にチャレンジできる場所であるという意識を子どもたちに持たせること。教師が美しく整えた教室を、子どもたちが消費者として使う教室ではなく、自分たちで使う教室を自分たちでデザインし、学びたいこと、やってみたいことがどんどんできる場とすること。その実現を目指して、子どもたちの思いを尊重しながら、時に教師も一緒になって考え、教室を作り上げてきました。

2ヶ月経った今、各教室は子どもたちの思いが、いたるところにあふれる場所になっています。



教室の壁がピタゴラススイッチ？



船をイメージした飾りつけ



たくさんのクワガタ飼育ケース

大人から見れば、壁面に貼られた様々な絵や飾りも、決して、洗練された美しさがあるわけではありません。しかし、それでも子どもなりに考え、判断して作り上げてきたものばかりです。毎日のように、なにかを製作し、飾り、様々なものを持ち込んでくる子どもたち、そういった創造性あふれる姿がたくさん見られる場所になりました。

### 一方で、整理整頓、片付けは… どう気づかせるのか

子どもたちがつくったり飾ったりすることばかりに前のめりになればなるほど、片付けや整理整頓がおろそかになっているのも事実です。参観日の際には、「整理整頓がどうなっているのか」と思われた方も多かったのではないのでしょうか。

現状、片付けや整理整頓ができていないことを不快だという意識は、まだまだ子どもたちの中には十分ではありません。今は、こういった点にどう気づかせ、どう改善させていくのかについても取り組んでいます。子どもたちに問題としてとらえさせ、自分たちで約束事を決めていけるように問いかけています。

ただ、整理整頓等については、教師側から、全員が同じものを同じように置く、といった画一的な指導を行うことはできるだけ避けるようにしています。もちろん、「これはこうしなさい」と教えられて学ぶこともできますが、そういった指導は、自分自身で、自分の頭を使って物事を判断するという力を奪うことにもつながると考えています。

右利きの人と左利きの人とで使いやすい道具が違いうように、整理整頓についても一人ひとり使いやすさや使う頻度によって変わるはずです。大切なのは、自分に合った形を、友達に迷惑をかけたり怪我をさせたりすることのない範囲で、考え、判断し、実行することです。そして使い勝手がよくなければ、また自分で考えていけばよいと考えています。

時間のかかる取組だとは思いますが、しかし、自分たちで考え、判断し、行動する力をつけるためにもこれからも問いかけ続けていきたいと思っています。



# 夏休み関連情報

## 今年度の個人懇談会は三者懇談会です

今年度から1・2学期末に行う個人懇談会は、教員と保護者と児童との三者による懇談会となります。懇談会では、子どもを学びの当事者として主役に置き、学習ポートフォリオ<sup>注)</sup>及び各教科のテスト記録を基に学びを振り返り、今後に向けたアドバイスを行うという形で進めます。初めての取組となりますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

注) 学習ポートフォリオ…児童の学習成果物（国語の時間に書いた作文・社会の時間に作成した新聞・理科の観察シート・算数のワークシート・自分が満足できた絵等）を綴ったファイル

## ～夏休みに学校を利用したい人へ～ 自由登校日を設定します

自由登校日とは、子ども達が自主的に学習を進めたり体を動かしたりするために学校施設を利用できる日です。図書室で自主学習を行ったり、図書の本を借りたり、体育館で運動をしたりすることができます。また、理科室で自主的な実験を行うことも可能です。（その場合は、安全のため教員が付き添いますので、事前に相談してください。）

また、家庭学習では難しかった問題や理解しにくかった内容について、先生に相談したり、指導を受けたりすることもできます。

	3日	4日	5日	6日	19日	20日
午前 9:00～12:00	○	○	△	△	○	○
午後 13:00～15:00	○	○	○	○	○	○

## 8月11日から14日まで学校は閉まります

今年度も、市内公立小・中・義務教育学校及び福山高等学校において、夏季一斉閉庁を次のとおり実施します。実施にあたり、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

- 期 間 8月11日（火）～8月14日（金）までの4日間
- 趣 旨 児童生徒及び教職員の心身の健康の増進  
教職員のワーク・ライフ・バランスの推進及び休暇取得の推進  
地球環境保護及び省エネルギーの推進
- その他 期間中、学校への緊急な連絡が必要な場合は、教育委員会を通じて行いますので下記へご連絡ください。

〈緊急時連絡先〉福山市教育委員会 学 事 課 084-928-1112  
学びづくり課 084-928-1275